**【テーマ２】　府民に開かれた議会**

**議会事務局**

|  |  |
| --- | --- |
| **めざす方向** | 様々な媒体を活用し効果的な情報発信を行うとともに、議会の透明性を高める取組みにより「府民に開かれた議会」を推進します。 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **情報発信力の強化** | | | | | |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（取組結果）＞** |
|  | **●**府民に「わかりやすく」かつ「タイムリー」に情報発信していく  ため、テレビなどマスメディアやICT（ホームページ、SNS）  等の様々な媒体を組み合わせて、効果的な情報発信を  行う。  ●議場での模擬体験を通じて、府議会制度について学ぶ小  学校を対象とした「キッズ府議会」を開催する。  （スケジュール）  ６月：広報委員会において、議会広報事業計画の策定  ８月：議会広報テレビ番組選定委員会の開催  １月～：議会広報テレビ番組の放映 | ◇活動指標（アウトプット）  ・幅広い視聴者層に対して、政治への関心を高めてもら  えるような議会広報テレビ番組の制作・放映等  ・フェイスブックによるビジュアルかつタイムリーな情報提供  ・キッズ大阪府議会の開催  ◇成果指標（アウトカム）  （定性的な目標）  ・府民にわかりやすく、タイムリーな情報発信を行うことで、  議会活動の認知度向上を図る。  （数値目標）  ・テレビ番組の視聴率　7％以上  ・フェイスブック「いいね！」　800回 | ○議会広報テレビ番組「ここにチューモク!!大阪府議会」を広報委員会はじめ、制作会社と調整を図り、制作・放映した。（1～３月、全10回）  ○フェイスブックによる迅速な情報発信  ○キッズ大阪府議会を7校実施（参加376名）  ○府議会ＨＰについて、トップページにトピックスや最新の行事写真等を適宜掲載するとともに、新たに「教えて！府議会ＦＡＱ」を登載するなどリニューアルを実施した。  （数値実績）  ・議会広報テレビ番組の平均視聴率　5.8％  ・フェイスブック「いいね！」　808回 |
| **より開かれた議会のための環境整備** | | | | | |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（取組結果）＞** |
|  | ●委員会室の移転にあわせ、常任委員会及び特別委員会の直接傍聴に係る受付方法や警備体制について検討及び調整を行い、平成29年2月定例会から、一般審査時における直接傍聴を実施する。  （スケジュール）  ２月：新委員会室へ移転（予定）  ３月：一般審査時の直接傍聴を実施 | ◇活動指標（アウトプット）  ・現在、知事への質疑・質問及び議員間での質疑に限定して実施している直接傍聴を一般審査時においても新たに実施する。  ◇成果指標（アウトカム）  （定性的な目標）  ・府民に傍聴していただける機会を増やすことにより、議会への関心を高める。 | ○平成29年2月定例会から委員会における直接傍聴を開始し、あわせて周知・ＰＲにも努めた。 |
| **政務活動費の適正な執行と透明性の確保** | | | | | |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（取組結果）＞** |
|  | ●平成２７年度に会派及び議員が交付を受けた政務活動  費について、府議会ホームページにおいて収支報告書や領  収書等のすべての書類を公開する。  （スケジュール）  ８月3日～：大阪府議会ホームページに公開 | ◇活動指標（アウトプット）  ・会派及び議員から提出された政務活動費にかかる関  係書類をインターネットにより適切に公開。使途の明確  化により府民への説明責任を果たせるよう継続的な検  証・必要な改善も含めサポートを行う。  ・平成28年度より適用される「雇用職員の給与支払報告書の写しの提出」、「生計を一にする親族の給与への政務活動費の充当の禁止」について適正に実施されるよう周知する。  ◇成果指標（アウトカム）  （定性的な目標）  ・常に社会情勢等に留意しつつ、継続的に制度の点検・  改善に努め、政務活動費にかかる透明性の向上を図  る。 | ○政務活動費の適正な執行が図られるよう、使途基準等の周知徹底を行うとともに、インターネット公開による透明性の向上に努めた。  ○H28.11に発覚した不正受給事案に関して、政務活動費検査等協議会での協議や法務相談等を行いながら、適切に対応するとともに、再発防止のための改善策の取りまとめをサポートした。  【再発防止に向けた取組み】  1.政務活動費の厳正な取扱いの徹底  ①各会派による所属議員への適正な使用と府民  への説明責任を果たすことについて周知徹底等  ②収支報告書への適正使用にかかる宣誓文の  追加及び自筆署名を行う等の様式改正  2.金額・但書き等が手書きの領収書（10万円以上）  にかかる請求書や納品書の保管  3.政務活動費検査等協議会における協議内容等  の全会派・議員への周知徹底 |

自己評価

|  |  |
| --- | --- |
| **【部局長コメント（テーマ２総評）】** | |
| **＜取組状況の点検＞** | **＜今後の取組みの方向性＞** |
| **当初の目標を、ほぼ達成することができました。** | **今後の大阪府議会出前講座（授業）の展開等について、広報委員会での取組みをサポートするとともに、マスメディアやICT等さまざまな媒体を活用した幅広い年齢層への効果的な情報発信を行うことにより、府民のニーズを捉えた開かれた議会を推進します。** |